No.
243

こまえ市議会だより

狛江のギカイを身近に。

GCG

Gikai Guide
［ギカイガイド］

KOMAE
GIKAI
GUIDE

2026

11.15



特集

狛江市議会の報告と市民の意見を聴く会を開催しました

議案審議

■ こんなことを決めました

令和７年度一般会計決算審議結果

■ みんなのお金の使い道

特集

第3回 狛江市議会の報告と市民の意見を聴く会を開催しました!

10月12日（月・祝）にリニューアルオープンしたこまえみらいテラス地下ホールで開催しました。
3つのテーマで市民の方から意見を聴きました。









総務文教常任委員会

市職員の人材確保について

令和6、7年度において狛江市職員が30名も退職しました。その多くは40歳以下の若い世代です。今後の市政運営を鑑みたとき、市民サービスの低下に繋がりかねないなどの影響が危惧されています。









ES調査を行って（従業員満足度調査）、辞めた理由から対策を立てたらいい

今の若い人たちは会社での出世が第一ではない。職場に子育てがやりやすい環境があるかどうかを重視している





建設環境常任委員会

街路樹のあり方について

道路空間における街路樹や植栽の管理について調査しています。安全性や景観、維持管理など日頃感じている事やお気付きの点、皆様の率直なご意見を伺いました。









木陰があると健康的に心地よく暮らせる

いちょう通り、さくら通りなど名前が付いた通りには継続性のある管理を

街路樹の管理には70年の視点が必要



おわりに

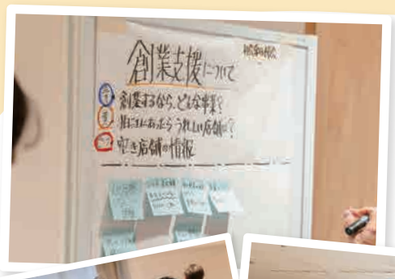
コロナ禍により6年振りの開催とはなりましたが、多くの市民の皆様にお越しいただくことができ、一同大変喜んでおります。

今後も市民の皆様と直接対話できる機会を大切にしながら、より身近で開かれた議会を実現できるよう努力してまいります。

社会常任委員会

狛江市での創業支援について

趣味を収入にしたいといった気軽に始められる創業から、副業、本格的な創業支援についても調査を進めています。







狛江の野菜を使った居酒屋のように事業間でつながる仕組みづくりを！



住宅の駐車場を活用してお店を出せないかなぁ

水道道路が拡幅したら新しい店舗ができるといいな



TALK ABOUT KOMAE

こんなことを決めました



議案審議

令和８年第１回臨時会は８月５日（水）に、令和８年第３回定例会は８月26日（水）から10月５日（月）までの41日間行いました。
提出された議案・陳情等は計24件で、慎重に審議しました。

※結果の詳細については７ページの議案と結果をご確認ください。

８月５日 臨時会	第３回 定例会初日	第３回 定例会最終日

- 市長提出議案…17件
- 委員会提出議案…2件
- 議員提出議案…3件
- 陳情……2件

▶今号ではこの中から4つをPICK UPします。



PICK UP 1

議案第 30 号　令和８年度狛江市一般会計補正予算（第２号）

令和８年度狛江市一般会計補正予算（第２号）が決まりました

中東情勢の悪化に伴った物価高の影響を受ける市民生活、農業経営及び事業活動を支援するため、生活応援給付として、全市民１人あたり3,000円の給付や営農支援金、中小事業者への支援金などが計上された補正予算が成立しました。

１人の議員から反対討論があり、賛成多数により可決されました。

こんな質問がありました

Q 低所得者世帯への給付金は検討しなかったのか。

A 検討したが、中間所得層が税負担を負う一方で支援から漏れる事例もあったため、全市民を一律に対象とすることで複雑な審査工程を省略でき、いち早く支援が届けられるようにした。

こんな意見がありました

反対 市の財源としては大きな2億6,000万円という税金を一時しのぎ的に全市民に3,000円の現金給付するのは、物価高対策の事業効果としては、費用対効果としてそぐわないと考える。

PICK UP 2

議案第 31 号　令和８年度狛江市一般会計補正予算（第３号）

令和８年度狛江市一般会計補正予算（第３号）が全会一致で決まりました

中東情勢の悪化に伴い調達価格が高騰しているごみ指定袋の費用の増額や、感震ブレーカー設置に対する補助制度の創設のほか、不足が見込まれる木造住宅耐震改修助成金の増額、当初予算にて購入予定だった学習用端末の大幅な価格上昇への対応、土屋塚古墳上の倒木のおそれがある樹木の伐採費用などが計上された補正予算が成立しました。

また、原案に対し編成替えの動議が提出されましたが、賛成少数により否決となりました。

こんな質問がありました

Q 学習用端末の卒業時の扱いは。

A 進級、卒業時等に教育委員会へ返却。データ消去等の処理後、教職員用端末、公共用途等への活用、有償売却を含めた再使用・再資源化を行う。

Q 市民の防災意識向上、耐震化の促進のために木造住宅耐震改修助成事業の周知・普及啓発へどのように取り組むか。

A 対象建築物の所有者にダイレクトメールを順次送付。

Q ナフサ資源高騰の影響を受け、指定ごみ袋の原価はどのくらい上がっているのか。

A 約41％の単価上昇。

PICK UP 3

陳情第 37 号　予算要望などを伝えるため狛江市長や市職員と地域団体が懇談出来る環境作りを求める陳情

予算要望などを伝えるため狛江市長や市職員と地域団体が懇談できる環境作りを求める陳情がありました

過去、市への要望について市職員と懇談を行っていた団体が、市から懇談の開催の取りやめを提示され、文書のみの簡易的なやり取りになったことに対し、予算要望などの懇談を地域の団体と開催できる環境作りを要望する陳情が出されました。

２人の議員から賛成討論、１人の議員から反対討論があり、賛成少数により不採択となりました。

こんな意見がありました

賛成 働き方改革を行っていく事は必要だが、地域や市民の要望に応え、直接に対応を行う事が自治体や自治体の長の重要な仕事であると考える。なるべく多くの地域団体との懇談を希望に沿った形で開催すべき。

反対 複数の部署にまたがる要望で、管理職を集めて懇談を行ってるのはこの団体だけであったことや、懇談に対し職員から負担があるという相談を受けたことを踏まえ、公平性を保つことを考慮し基本的に文書でのやり取りを依頼したとの経緯に同意。

令和８年第１回臨時会
令和８年第３回定例会

議案と結果

全会一致の議案等

付託先略称
即決：本会議即決　社会：社会常任委員会
決算：決算特別委員会　建設：建設環境常任委員会
総務：総務文教常任委員会

付託先	件名	結果
社会	地方消費者行政の維持・強化のための対策を求める意見書を国会等に提出することを求める陳情	採択
即決	令和８年度狛江市一般会計補正予算（第３号）	原案可決
即決	令和８年度狛江市国民健康保険特別会計補正予算（第１号）	原案可決
即決	令和８年度狛江市後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）	原案可決
即決	令和８年度狛江市介護保険特別会計補正予算（第１号）	原案可決
社会	狛江市印鑑条例の一部を改正する条例	原案可決
社会	社会福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	原案可決
社会	狛江市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
社会	狛江市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
建設	狛江市下水道条例の一部を改正する条例	原案可決

付託先	件名	結果
決算	令和７年度狛江市国民健康保険特別会計決算の認定について	認定
決算	令和７年度狛江市後期高齢者医療特別会計決算の認定について	認定
決算	令和７年度狛江市介護保険特別会計決算の認定について	認定
決算	令和７年度狛江市駐車場事業特別会計決算の認定について	認定
即決	損害賠償の額の決定及び和解について	原案可決
即決	地方消費者行政の維持・強化のための対策を求める意見書	原案可決
即決	市長において専決処分にすることができる事項の指定について	原案可決
即決	ロシア連邦プーチン大統領による択捉島上陸に抗議し、日本固有の領土である北方領土の早期返還を求める意見書	原案可決
即決	ＩＣＣの独立性とその活動を守り国際法秩序を堅持するべく、具体的な外交努力を尽くすことを日本政府に求める意見書	原案可決

［○賛成 ×反対］

賛否がわかれた議案の○×結果	付託先	議長	自由民主党・明政クラブ 三角たけひさ	自由民主党・明政クラブ 小木哲朗	自由民主党・明政クラブ 山田みちこ	自由民主党・明政クラブ 太田久美子	自由民主党・明政クラブ 辻村ともこ	自由民主党・明政クラブ 谷田部かずゆき	自由民主党・明政クラブ 栗山欽行	自由民主党・明政クラブ 石井功	日本共産党狛江市議団 荒木てつ	日本共産党狛江市議団 岡村しん	日本共産党狛江市議団 宮坂良子	日本共産党狛江市議団 西村あつ子	狛江市議会公明党 小野寺克己	狛江市議会公明党 石川和広	狛江市議会公明党 山田幸子	狛江市議会公明党 佐々木貴史	分かりやすい政治を伝える・維新の会 きたみまさし	分かりやすい政治を伝える・維新の会 三宅まこと	無会派 ひらい里美	無会派 高木さとこ	無会派 しの浩司	無会派 吉野芳子	議決結果
令和8年第1回臨時会																									
令和8年度狛江市一般会計補正予算（第2号）	即決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
令和8年第3回定例会																									
令和8年度狛江市一般会計補正予算（第3号）の編成替えを求める動議	即決	議長	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	否決
予算要望などを伝えるため狛江市長や市職員と地域団体が懇談出来る環境作りを求める陳情	総務		×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	不採択
令和7年度狛江市一般会計決算の認定について	決算		○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和7年度狛江市下水道事業会計利益剰余金の処分及び決算の認定について	決算		○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決及び認定
困難女性支援法の充実を求める意見書	即決		×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	原案否決

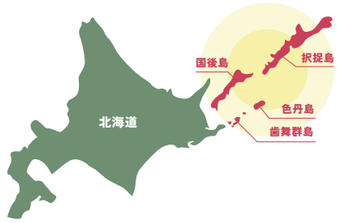
PICK UP 4

議員提出第４号　ロシア連邦プーチン大統領による択捉島上陸に抗議し、日本固有の領土である北方領土の早期返還を求める意見書

ロシア連邦プーチン大統領による択捉島上陸に抗議し、日本固有の領土である北方領土の早期返還を求める意見書が出されました

８月13日に現職のロシア大統領として初めてプーチン大統領が北方領土・択捉島に上陸したことを受け、政府等へ北方四島が日本固有の領土であるとの立場を国内外に明確に発信するとともに、北方四島の早期返還の実現に最大限の努力を尽くすことを求める意見書が提出されました。

１人の議員から賛成討論があり、賛成全員で原案可決となりました。



こんな意見がありました

賛成　1875年の「樺太・千島交換条約」において、樺太全島をロシア領とする代わりに北千島を日本領として千島列島全体が日本領土になった歴史的事実も踏まえることが重要と考え、本来は四島を含む全千島列島の返還を求めて領土交渉に力を尽くすべきであるが、領土問題を前に進める上で賛成。

PICK UP 5

議員提出第６号　ＩＣＣの独立性とその活動を守り国際法秩序を堅持するべく、具体的な外交努力を尽くすことを日本政府に求める意見書

ＩＣＣの独立性とその活動を守り国際法秩序を堅持するべく、具体的な外交努力を尽くすことを求める意見書が出されました

８月18日にアメリカ政府はＩＣＣの赤根智子所長ら２人を制裁措置の対象に追加したことに対し、ＩＣＣ関係者への制裁措置の撤回を求める要請と同時に、ＩＣＣの独立性とその活動を守るため、具体的な外交努力を尽くすことを政府に求める意見書が提出されました。

賛成全員で原案可決となりました。

ICCとは？

国際刑事裁判所（ICC）は、集団殺害犯罪、人道に対する犯罪、戦争犯罪、侵略犯罪などの重大な国際犯罪を犯した個人を裁くために設立された国際裁判所です。国ではなく、大統領や軍司令官などの個人の刑事責任を問うのが特徴です。オランダのハーグに本部を置き、加盟国は日本を含む125か国あり、加盟国の協力により逮捕及び引渡しが進められます。

今回、アメリカ政府はICC非加盟国であるアメリカやイスラエルなどの政府関係者に対する捜査や訴追に反発し、赤根所長らをアメリカ国内の資産凍結などの制裁措置の対象に追加しました。

一般会計
決算審議
討論要旨

みんなのお金について 議論しました

8人の議員が一般会計決算について討論を行いました。

健全な財政基盤を生かした持続可能な市政運営を

認定



山田　みちこ
自由民主党・明政クラブ

令和７年度決算では、市税収入が約８億2,700万円、6.2％増加し、経常収支比率も86.1％と前年度から1.9ポイント改善した。基金残高も増加し、特に公共施設整備基金は約13億円から約24億円へ積み増され、市債残高も減少、将来負担比率はマイナス19.1％となるなど、これまでの財政健全化の取組の成果が明確に表れている。健全化判断比率もすべて早期健全化基準を下回り、健全な財政状況が実証されたことを評価。市税収入の増加は、ファミリー層の転入や納税義務者数の増加などに支えられ、徴収率も多摩26市で４年連続１位を維持している。一方、今後は社会保障費・人件費の増加、物価や資材価格の高騰、金利上昇に加え、こまえみらいテラス、市民総合体育館、新図書館、学校改築など、大規模な財政需要が見込まれる。国・都の補助制度を最大限活用し、長寿命化や複合化、民間活力の導入を進めるとともに、基金を計画的に確保し、市債も世代間負担の公平性を踏まえ適切に活用することを求める。

市長公約の着実な実行と物価高対策を評価。健全な財政基盤を維持しながら、市民サービスの充実と将来への投資を両立させ、「財政を守る」から「財政を活かす」取組を進めることを期待。また、安定した財政運営を次世代につなげることも求める。

以上を踏まえ、自由民主党・明政クラブは、令和７年度狛江市一般会計決算を認定とする。

18億の黒字　物価高騰から市民を守る施策をもっと

不認定



岡村　しん
日本共産党狛江市議団

昨年度は、物価高が続く中で市民生活、影響が大きい低所得者層の生活を守ることが問われる一年だった。

実質収支は18億2,265万3千円で大幅な黒字。個人市民税は10.5％の大幅増と過去最大を更新。基金も大幅に積み増し、基金残高の総額約100億円となった。

共産党市議団が求めてきた子どもの権利条例制定や病児保育室の設置、高校生までの通院時の窓口支払い無料、温暖化対策助成金の拡充、防犯機器等購入補助金の補助率と上限額の拡充等は評価。

国民生活は物価高で賃上げが追い付かず、中小企業の倒産も増加。苦しい生活となっている低所得層への支援は100％国の財源。財政状況をみれば市の独自予算で更に支援ができた。

また、平和事業費は多摩26市の中で下から２番目。決算特別委員会での市長答弁では「自治体ごとの考え方や判断の違い」とのことだが、だとすれば平和事業を積極的に進める考え方が無いのが狛江市政。平和都市宣言を行っている自治体として平和の発信は大切。予算増で平和都市宣言が活かされるまちにするべき。

さらに、「市民参加と協働の推進に関する基本条例」の逐条解説を変更。設置場所や移転先、統廃合が市民参加の対象でなくなった。基本計画からの市民参加では市民の声を反映させる機会が大きく後退する。公共施設は市民のもので意見を聞いて進める必要がある。市民参加と市民協働という市の根本問題に大きな後退。

どうなった？

みんなのお金の“使い道”

令和７年度一般会計決算審議結果

9月18・24・25日の3日間、議長と監査委員を除いた議員全員で決算特別委員会を開催し、慎重に審査を行いました。
令和7年度は、物価高に伴う市民生活支援として全市民を対象とした市民生活応援給付事業の実施や、
こまえみらいテラスのリニューアルオープン、駒井公園のインクルーシブ遊具を中心としたエリアの先行開園に向けた整備を行うなど、
まちの魅力と価値の創出を行いました。本決算は黒字となり、各決算は認定されました。

一般会計 歳入 合計額 **405.3億円**

一般会計 歳出 合計額 **386.6億円**

歳入

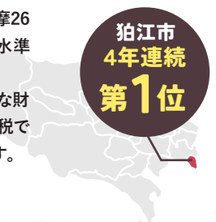
	%	億円
市税	34.9 %	141.4 億円
国庫支出金	19.5 %	78.9 億円
都支出金	17.1 %	69.4 億円
地方交付税	9.3 %	37.6 億円
譲与税・交付金	8.0 %	32.3 億円
繰越金	3.8 %	15.2 億円
市債	2.5 %	10.1 億円
その他	4.9 %	20.4 億円

歳出

	%	億円
民生費	48.0 %	185.6 億円
教育費	15.2 %	58.9 億円
総務費	14.0 %	54.2 億円
衛生費	7.6 %	29.2 億円
土木費	5.5 %	21.1 億円
公債費	4.0 %	15.5 億円
消防費	3.7 %	14.3 億円
その他	2.0 %	7.8 億円

市税徴収率 99.7％

狛江市の市税徴収率は多摩26市中４年連続第１位と、高い水準を維持しています。
歳入の約35％を占める大きな財源です。市民の皆様からの納税で様々な事業が推進できています。



市税に含まれるもの
市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税など

※市税徴収率上位＝経営努力と評価され、都からも交付金を受けることができます（東京都市町村総合交付金）。

決算特別委員会とは…

市のお金の使い方をチェック！



特別委員会とは、特定の案件について、専門的・集中的に調査や審査を行うために必要に応じて設置される委員会を指します。決算特別委員会では、前年度の市の予算が適正に使われたか、実施した事業にどのような成果があったかなどを質疑を行いながら確認し、今後の市政運営や予算編成に生かしていくことを目的としています。

もっとくわしく
令和７年度決算の詳しい内容は
市ホームページをご確認ください。

みんなのお金について議論しました

CHECK

討論全体については
二次元コードから議会中継
（令和8年第3回定例会
10月5日本会議32分10秒から）
をご参照ください。

「人にやさしいまちづくり」が着実に推進

令和７年度決算のトピックスとして掲げられたのは、子どもの権利の保障や心も体も健やかに育つ環境整備を目的に制定された「狛江市子どもの権利条例」、11月にリニューアルオープンした「こまえみらいテラス」をはじめ市内初のインクルーシブ公園として整備した駒井公園の一部先行開園などの公共施設の整備である。松原市長が令和７年度の所信表明で語られた市政運営に関しては質疑を通して、各事業が着実に進められ、その結果や効果を確認することができ、課題が出てきた案件については、その要因を整理し今後の改善策につなげられていることも確認できた。

また、狛江市の財政運営の取組への評価については、令和５年度から臨時財政対策債を発行しておらず、市の財政運営として市債残高の縮減、基金残高の増加に取り組んでおり、その結果として健全化判断比率は改善しているほか経常収支比率や公債費負担比率も維持できており、健全な財政運営に努めることができていると評価している、との答弁から、狛江市の財政運営は着実に改善に向かっていることが確認できた。

これからも狛江市議会公明党は、松原市長とともに市民の皆様が安心して住み続けられるまち・狛江市の構築のため、何よりも市民の皆様のために、市政運営の一翼を担うという覚悟で取り組んでいくことを申し上げ、令和７年度決算を認定する。

認定



佐々木 貴史
狛江市議会公明党

狛江を次の段階へ進めるための質疑を通じて決算認定

【総括】①既存公共施設の更新や大規模改修が予定されている中、建設コストの上昇と市債の金利上昇を含めた将来の財政負担について市の考え方を確認。一方、（仮称）西和泉スポーツ施設グランドの人工芝敷設は「お金をかけるべき」と指摘。②具体的な政策改善につなげる市民アンケート調査設計見直しの必要性を指摘。③健康寿命延伸のための「生涯スポーツ」推進には、地域文化スポーツ部と福祉保健部の連携が重要であると指摘。④運転手不足のバスをどう残すかという論点ではなく、新しい時代の市民の移動をどう守っていくか、地域公共交通全体の最適化を目指すべきと指摘。

【個別】①介護者支援事業を持続可能にしていくために、新たな担い手を育成していくサポーター養成講座の実施を要望。②ＤＸ推進ではＲＰＡが８課30業務2,371時間、ＡＩ－ＯＣＲが４課５業務1,503時間を削減し、都補助1,969万７千円を得てこまポのポータル化と防災ミニアプリを実装。③税務・戸籍・選挙の標準化ではデータパンチ委託が30,399件から27,834件に減、ＡＩ電話催告の納付率40.5％、戸籍の広域交付は9,932件から11,603件、コンビニ交付は44.2％。④選挙の投開票委託で職員が1,267時間から787時間へ480時間縮減し、新施設予約システムは紙台帳を電子化などを確認。

以上の質疑を踏まえ、決算を認定。

認定



三宅 まこと
分かりやすい政治を伝える
・維新の会

初めて認定する決算 ～人権尊重のまちづくりへ

令和７年度決算は、私が議員になって初めて認定する決算である。困難女性支援法に基づく女性相談支援員の正規配置、子どもの権利条例策定における当事者の声の尊重、こまえみらいテラスでの中高生の主体的参画を仕組みとして定着させたこと、多摩26市による平和ユース派遣など、人権が大切にされるまちづくりへ確実な一歩を踏み出したことを評価する。

地方自治体の本旨は住民福祉の増進にあり、対象が少数であっても最も配慮を要する住民に手を差し伸べてこそ真の公平性が保たれる。

今後、制度の狭間にある住民へのアウトリーチ強化と情報伝達の工夫を求めるとともに、職員の努力と研鑽に期待し、決算を認定。

認定



ひらい 里美
無会派

インフレ下で費用対効果が適正な公共事業の運営を

インフレ傾向が進む時世では、現金給付事業等は財源の確保・費用対効果を適正に判断し慎重な対応を要す。長年の臨時財政対策債抑制により、今後18年間総額約22億円の市の財源に算入効果を得る点は評価。

また昨年度から、ひとり親や困難女性・子どもの虐待相談体制を強化し、困難な状態を未然に防ぐ子育て対応を特に評価。学校と福祉の連携は柔軟に行い、申請方式の就学援助対象を一つも漏らさず、教育の公平性の確保、貧困の改善を。全子育て世帯の懸案である夏休み等で、昼食提供を含む居場所事業を検討し多重効果ある子育て施策の実施を要望する。

３年で消滅し財団に合併する社団まちラボ事業は、堅実な運営に期待する。

認定



高木 さとこ
無会派

狛江らしさを生かした次世代に責任ある市政を評価

歳入の35％を占める市税徴収率が多摩26市中４年連続1位。

全国的に注目される狛江市シルバー人材センターでは高齢者が活躍する事業を展開、敬老事業の見直しを要望。

防災対策では自助・共助の促進が図られた。こまえみらいテラスは新規利用者が大幅増加、市民に歓迎される施設を高く評価。存在感ある「音楽の街－狛江」事業では決算額の低い小中学校の楽器整備に必要な対応を。障がいや認知症の当事者の視点や意見を取り入れた施策の推進、かわまちづくり計画のハード・ソフト施策を評価。若者支援事業の拡充、和泉多摩川駅周辺の活性化、移動を保障する多様な交通サービスのネットワークの検討を要望。

以上、本決算を認定。

認定



吉野 芳子
無会派

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進を評価

令和７年度決算は「財政のあらまし」から見ても、経常収支比率を初めとする主要な財政指数はおおむね好調であったこと、市税徴収率は99.7％と４年連続多摩26市中１位を維持されたことを評価。

松原市長は市職員と共に規律ある財政運営に努め、第４次基本構想に基づく８つのまちの姿の実現のために事業に取り組むことで、市長公約については大部分が達成もしくは着手とし、狛江の魅力ある住み続けたいまちづくりを着実に進展させていることを確認。

学校教育課に教育政策係の新設、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進の実現、また教育政策監を置いたことも効果的であると評価。

以上、本決算を認定。

認定



しの 浩司
無会派

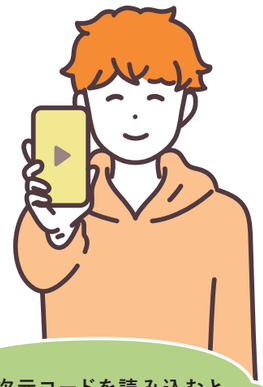


Q. 一般質問ってなぁに？

A. 議員から市への質問・提言です。

第3回定例会では、9月2日、3日、4日、7日の4日間にわたり21人の議員が一般質問を行いました。

各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。



二次元コードを読み込むと、各議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



無会派

吉野 芳子

未来を見据えた環境・防災政策の充実をめざして

質問 ❶エコ活動のきっかけになっているこまエコまつりの評価❷災害時に役立つ公衆電話の活用の可能性❸熊本県宇土市に派遣した職員の報告や体験談の共有の機会。

回答 ❶環境意識の醸成を図る上で有意義なイベント❷指定避難所等に特設公衆電 話を設置し、災害時に必要に応じて開設❸現地での経験等を市の防災意識や災害対応に活かすため若手を中心とした職員向け報告会を検討。

市民の力を活かした泊江らしいまちづくりを

質問 ❶泊江市子どもの権利条例の特徴❷新たな市民食堂では様々な事業者が飲食を提供する運営を提案❸産後ケアで兄姉や生後４か月以降の子の受入れの課題。

回答 ❶当事者である子どもの声を具現化した点が最大の特徴❷市内事業者の魅力発信や地域経済の活性化にもつながると考える❸動きはじめる乳幼児の安全を確保するスペースと人員体制が必要。



無会派

しの 浩司

安心安全について

質問 ❶狛江消防署改築に伴う用地取得確保の現状について伺う❷消防署として消防力の機能を十分発揮できるネットワークが構築されるか❸６月台風第６号時の児童・生徒への対応を踏まえて、今後考えられる対応は❹㋐災害対応力の標準化や実効性を高めるために、専門的な知識と技能を持つ人材育成のための「災害対策士」とは㋑狛江市にとっても有効な取組と考え導入を進めたいが、市としての見解と検討状況は。

回答 ❶都から都営団地内の一角での建替が提案され、これに対し取得の希望を依頼。その後、団地南側の用地確保等について異議ない旨を回答❷市南北の消防ネットワークの維持につながる❸大雨警報等発生時はオンライン授業や臨時休業を前日正午に決定し、今後も対応を見直す❹㋐実践的な知識とスキルを持ち、定期的な更新試験により能力を保証する災害対策のスペシャリスト㋑市職員の防災リーダーとして期待できる。先行自治体等の事例を研究。



無会派

高木 さとこ

12月法施行を控え子どもを性暴力から守る取組

質問 ❶日本版ＤＢＳ※1の確認対象となる市職員の条件は❷性被害を未然に防ぐ取組は❸性被害から子ども自らを守るための包括的性教育の必要性について伺う。

回答 ❶公立保育園など義務対象事業への運用定着を最優先❷公立保育園ではマニュアル作成、勉強会開催、保護者にプライベートゾーンに関する配慮を周知❸自ら考え、選択、判断し、人生を切り拓く力を学習の軸にする。

（仮称）西和泉スポーツ施設を地域に開かれた施設に

質問 ❶（仮称）西和泉スポーツ施設のコンセプトの意図は❷豪雨対策として敷地の雨水浸透機能はあるか❸子ども若者が利用しやすい個人開放を増やす対応は❹温水プール施設として光熱費を抑制する工夫は。

回答 ❶市民交流型の健康増進の地域拠点❷雨水流出抑制設備等の整備を検討❸子ども若者が使いやすい個人開放時間を検討❹ＺＥＢ★化の検討など。



無会派

ひらい 里美

１人になっても住み慣れた地域で安心して暮らす

質問 居住支援にはハード・ソフト両面の支援が不可欠である。入居を拒まない「東京ささエール住宅」と、新制度の「居住サポート住宅」について、それぞれの制度概要と市内における活用実績を伺う。

回答 東京ささエール住宅は高齢者等の入居を拒まない住宅で住まい探しの相談窓口で案内。居住サポート住宅は安否確認、見守り等を行う住宅で市内にはまだない。

市民と共に創る、移動に困らない持続可能なまち

質問 10月開始のデマンド交通※2の実証運行を踏まえ、今年度から２か年で地域公共交通計画が策定される。これまでの取組を総括し、市民と共に持続可能な移動の仕組みをどう創り上げていくのか、市長の決意を伺う。

回答 市の実情に合った持続可能な移動手段の確保に全力で取り組んでいく。来年度の地域公共交通計画に向け、市民の皆様へのアンケートや説明会なども取り組む。



分かりやすい政治を伝える・維新の会

きたみ まさし

災害時における狛江市の広域連携について

質問 ❶東日本台風の経験はどのように活かされているのか❷不足資源の支援想定❸応援先の分散❹広域連携の今後。

回答 ❶緊急時の体制構築等❷関係機関、事業者へ要請❸遠隔地協定自治体へ分散❹顔の見える関係の構築強化。

謎解き等を活用したまち歩き・観光施策について

質問 ❶昨年実施のイベントの反応や評価❷民間や市民から企画を募る仕組みは可能か❸今後の事業展開について。

回答 ❶多くの前向きな声を頂いた❷民間と行政の役割分担を調査研究❸地域資源をつなぐ回遊型事業を調査研究。

コンパクトシティと公共貢献のあり方について

質問 ❶機能的で生活しやすいまちの都市構造とは❷都市機能の配置計画❸狛江駅周辺まちづくり方針の将来像は。

回答 ❶駅と市内拠点等を道路・交通でつなぐ❷拠点立地施設と分散立地施設に分ける❸住民の暮らしに着目して提案。



分かりやすい政治を伝える・維新の会

三宅 まこと

地域共生社会の最後のピース「人生最終章支援」

質問 ❶社会福祉法等改正で市に求められる役割は❷市社会福祉協議会の単身高齢者等支援事業は、法改正の方向性とどのような関係と整理しているか❸人生の最終章まで安心して暮らせる地域作りは地域共生社会を構成する重要な要素と捉えているか❹「人生最終章支援」という理念が地域共生社会の最後のピース。自治体のトップランナーとして打ち出していくべき、如何か❺「遺贈」という社会貢献の選択肢についての認識は。

回答 ❶地域と福祉の支援機関の協働を強化し、地域全体で支える包括的支援体制を整備すること❷法改正の内容を一部先取りしたモデル事業❸地域共生社会を構成する重要な要素である❹誰もが安心して歳を重ねることができる地域社会づくりを推進するためにも打ち出していきたい❺寄付の使い道を指定し、ご自身の価値観や未来への思いを託せる有意義な社会貢献。



自由民主党・明政クラブ

栗山 欽行

狛江の魅力発信・観光振興政策について

質問 ❶コマギュウ★のスケールモデル設置検討を❷コマギュウをデザインしたマンホールの設置、カード作成を。

回答 ❶かわまちづくり施策で国と協議をしながら検討する❷興味・関心を持っていただける取組を検討する。

質の高い育児環境の整備について

質問 ❶幼稚園副食費補助の所得制限撤廃を検討すべき❷０歳児の定員欠員問題、公定価格の補完措置の検討を。

回答 ❶低所得、多子世帯等を対象に支給で補助金の要件あり❷こども誰でも通園制度の「余裕活用型」※4の活用。

地域の新たな足、デマンド交通について

質問 「誰もが安全・安心に移動できるまち」の実現には多角的な検討と、一定の経費の覚悟が必要だが如何か。

回答 公共交通の確保には、一定のコスト負担は必要。国や都の支援をフル活用し、今後の支援拡充も求める。



自由民主党・明政クラブ

辻村 ともこ

医科歯科連携で「骨粗しょう症」対策を

質問 ❶歯科骨粗しょう症検査支援を❷ポータブル歯科ユニット更新を❸休日歯科診療所への公的Ｗｉ－Ｆｉ設置を。

回答 ❶協議と調査研究を進める❷実際の災害対応を想定しながら協議と取組を進める❸調整を進める。

聴覚障がい6団体要望と手話言語条例について

質問 ❶聴覚障がい理解促進事業過去との比較❷手話言語条例制定を求める議決された場合、市は検討するか。

回答 ❶事業拡充し予算規模も大幅増額❷議会の議決等は尊重し当事者の意見を取り入れる必要もあると認識。

外国人と秩序ある共生社会と民泊運営について

質問 ❶市内宿泊施設の状況❷無届・違法民泊の取締りの仕組み❸問題が大きくなる前に対処を。市長の考えは。

回答 ❶民泊施設17件、宿泊施設１件❷都や関係機関と連携して対応❸地域の状況を把握し必要な取組を進める。



自由民主党・明政クラブ

小木 哲朗

災害時の市民の安全確保について

質問 ❶避難所となる小・中学校体育館への空調の配備状況❷大地震の際、ガスが供給され続けることについて、市はリスクをどのように認識しているか。

回答 ❶全てＧＨＰ※3導入。二中以外は停電時に空調稼働が可能❷狛江のガス供給停止率は震度６強で0.0%とされている。震度５程度以上で自動停止する。

悪質商法から市民を守る

質問 ❶商工会の「住まいの便利帳」を活用して、市民が地域の事業者情報に容易にアクセスできる仕組みをつくれないか❷市民に必要な情報を案内するために都が実施しているＡＩチャットボットを活用できないか。

回答 ❶窓口配布や市ＨＰでの案内を継続活用し、消費者被害の未然防止を図る❷今後、技術の動向や他自治体の事例も踏まえ、費用対効果を見極める必要がある。



自由民主党・明政クラブ

谷田部 かずゆき

愛する狛江、未来のために

質問 ❶市長は「生活の質の向上」を推進すると所信表明で言っていたが、具体的な各部の政策は❷今後自治体同士の広域連携が必要だが市の見解は❸第４次基本構想が目指す「ともに創る文化育むまち～水と緑の狛江～」実現に向けて何が必要か。

回答 ❶「市民の暮らしを守ること」を基本とし、さらなる「生活の質の向上」を目指すために、情報発信、ＤＸ★での市民サービス向上、持続可能な行財政運営に努める。また、熊本地震、千葉豪雨の観点も加えた防災の取組、特殊詐欺の手口や被害者属性に合わせた啓発や、産業や文化・スポーツの振興、多様な協働コミュニティの推進を通じた市民との共創を図る。まちづくりでは良好な住環境の整備、デマンド交通の実証運行など持続可能な交通体系の構築を推進していく❷市の魅力向上や市への愛着醸成、災害時の市民生活の基盤確保につながる❸市民、市議会、行政が同じ方向を向き、多様な意見や価値観を尊重し協力することが必要。



日本共産党狛江市議団

岡村 しん

狛江でも修学旅行を無償化に

質問 ❶修学旅行無償の23区、26市の状況は❷教育長会を通じて修学旅行無償化の要望を上げていただきたい。

回答 ❶８区が無償化、1区が検討、26市はなし❷国や都、他自治体の動向を注視し、総合的に判断。

低所得者、中小企業へ物価高対策を

質問 ❶低所得者支援の考えは❷国際情勢解決や円安対策推進を国に要望するべき❸中小企業支援の考えは。

回答 ❶国・都の動向を注視し総合的に判断❷市長会から国や都に要望❸状況を注視し必要に応じて支援を検討。

災害時の水の確保について

質問 ❶井戸水提供の家は何件か、また、電気でくみ上げている所は何件か❷ポータブル電源購入費の補助を。

回答 ❶67件。うち電動式のみの井戸は50件❷補助等の検討はしていないが、機器貸出の検討は考えられる。



自由民主党・明政クラブ

石井 功

「狛江市かわまちづくり計画」について

質問 ❶国の補正予算認定により「狛江市かわまちづくり計画」の前倒しされた工事について❷河川空間のオープン化とは❸今回の熱気球はどの程度上がるのか、規制はあるのか。

回答 ❶11月工事着手、令和９年３月工事完了に向け準備を進めている❷民間事業者等が河川敷地で営業活動を行うことができる制度❸20m程度のため規制対象外。

障がいのある人もない人も安心して暮らせる

質問 ❶「えだまめ」「リタリコ」が整備されたが、グループホーム入所を待つ方はいるか❷障がいのある方のショートステイはどうなっているのか。

回答 ❶重度障がい者のうち女性は一定程度ニーズを満たしたが男性はまだグループホーム利用希望者がいる❷市内に２事業所。令和８年度中に１事業所開設予定だが人口規模ではまだ不足し市外施設利用もある。



自由民主党・明政クラブ

太田 久美子

市民の健康の向上に向けて

質問 現在の世代別・学年別ＨＰＶワクチン接種率の推移と到達状況について市の認識を伺う。

回答 学年や年代によって変動はあるが、中学校３年生から高校３年生では50％を超える接種率。

市民の暮らしの利便性向上に向けて

質問 マイナンバーカードの交付申請受付等における郵便局の活用について、その後の検討状況は。

回答 現時点では考えていない。今後窓口業務に支障が出る状況が見込まれる場合等には、対応策の一つとする。

防災食育の推進と体制強化に向けて

質問 市内点在の調理室とキッチンカーを総動員し、災害時には「温かい食事」を市民に提供する体制の構築を。

回答 避難所運営協議会に体制が構築されており、さらなる安定化、レベルアップに向け取組を後押ししていく。



自由民主党・明政クラブ

山田 みちこ

熱中症から子ども、市民、市職員の命を守る対策

質問 ❶朝食や睡眠が熱中症対策との関連を周知する取組を依頼❷防災バッグを活用し子ども自身が考える「体験型防災教育」の取り入れの是非❸熱中症対策としてＡＲ★等のデジタル技術を活用した体育の可能性。

回答 ❶入学時の配布資料を学校と連携し内容等を検討❷既存の防災教育の取組と整合性を図りながら学校と協議❸機器の整備や維持、教職員の指導体制の確保が課題。

市民団体の活動を支える環境整備や支援について

質問 ❶空手用マット200枚を、スポーツ活動の充実及び防災面の活用も含め整備の検討を❷市内各種団体を地域づくりや市の施策を支える重要なパートナーとして今後どのように支援していくのか。

回答 ❶限られた財源の中、スポーツ推進と防災の両面から導入の可能性を検討❷重要なパートナーとして、活動が継続できるよう環境整備などの支援を進める。



狛江市議会公明党

石川 和広

福祉政策のさらなる充実に向けて

質問 ❶障がい福祉サービスの充実へ㋐地域生活支援事業の移動支援は報酬単価の見直しも必要では㋑日中一時支援事業の単価設定の見直しの必要性は㋒日常生活用具費支給事業におけるストマ装具の単価見直しの必要性は❷都の事業を活用して、狛江市の終活へのサポート・支援の事業展開は考えられないか❸おくやみコーナーのサポートの幅を広げるため、相談機能も有した、より専門性の高い窓口体制の構築は考えられないか。

回答 ❶㋐20年以上単価見直しがなく、見直しについて検証する㋑報酬単価含めて制度設計の見直しが必要㋒日常生活への影響もあり見直しの優先順位が高い❷新たな事業を実施する場合は都事業の活用もふまえて検討する❸より専門性の高い窓口を設けること等を視野に、今後検討する必要がある。

用語解説

※1 日本版DBS

12月施行予定の「こども性暴力防止法」に基づき、子どもに接する仕事に就く人の性犯罪歴の有無を確認する制度。イギリスのDBS（犯罪歴証明制度）を参考にし、日本の法制度に合わせて制度設計を行ったことから日本版DBSと呼ぶ。

※2 デマンド交通

バスや電車などのようにあらかじめ決まった時間に決まった停留所を回るのではなく、予約を入れて指定された時間に指定された場所へ送迎する乗合の交通サービスのこと。規則正しく運行されている公共交通機関と異なり、利用者が自分から連絡する必要がある。狛江市では10月1日から実証運行が開始しました。（詳しくはチョイソコこまえ特設サイトをご覧ください。）

区域乗合 チョイソコこまえ

※3 GHP（ガスヒートポンプ）

ガスエンジンを動力源としたヒートポンプ式の空調システムのこと。

※4 （こども誰でも通園制度）余裕活用型

保育所等において、利用児童数が定員に達していない場合に、定員の範囲内で一時預かりとして受け入れる制度のこと。

※5 特養ホーム（特別養護老人ホーム）

常時介護が必要で、家庭での生活が困難な場合に入所する施設。原則要介護3以上の認定を受けている方が対象。

紙面の関係上、掲載できない用語（★）については、過去掲載した用語とあわせてホームページに掲載しております。



狛江市議会公明党

山田 幸子

産後ケア事業について

質問 ❶産後ケア事業の評価と課題は❷地域の助産師との連携と出産前からつながる仕組みは。

回答 ❶産後ケア事業の利用者の増、更なる周知と利用促進が課題❷他の自治体の取組を参考。

要配慮の視点に立った避難所環境の整備について

質問 ❶助産師との災害時の協定や派遣要請の整備は❷安全に考慮したトイレ環境を具体的に確認しているのか。

回答 ❶現在、協定はない。状況を把握し都に支援を依頼❷男女別設置、投光器配備、死角を生まない等の対応。

ユース世代の相談支援について

質問 ❶相談につながりにくい若者について市の認識❷こまえみらいテラス内ティーンズルームでの相談対応は。

回答 ❶若者生活実態調査で「相談したいと思わない」若者が約４割❷相談があれば必要に応じて関係機関へ接続。



狛江市議会公明党

小野寺 克己

高齢者の転倒骨折対策とその仕組みの構築

質問 市独自の取組として、まずは公的な関連施設へ「骨折しない床」の試験導入を行い、市民が体験できる場を作れないか伺う。

回答 他自治体や施設での導入事例や福祉機器展等での製品情報収集に努める。

デジタル環境における情報バリアフリーの推進

質問 ❶閲覧支援ツールの試験的導入について伺う❷「耳で聴くハザードマップ」を広報、防災訓練などを通じて積極的に利用を促進することについて市の考えを伺う。

回答 ❶一定の対応はできており早期導入の予定はないが、事例の調査研究等、動向は注視する❷視覚障がい当事者の意見も聞きながら関係部署と調整する。



日本共産党狛江市議団

西村 あつ子

市民要望の実現にむけて

質問 ❶ベビーシッター利用支援の拡大を❷子どもショートステイの基本委託料の検討を❸学校給食の無償化㋐不登校対象にするのか㋑義務教育家庭全てを対象に❹先ず中学校へウォータースタンド試行設置を。

回答 ❶関連施策の優先順位を見ながら検討❷物価上昇等の影響は認識これまでも考慮し予算検討❸㋐現時点で予定はない㋑国の責任において取り組むべき❹慎重に検討。

（仮称）西和泉スポーツ施設について

質問 ❶根川さくら通りの安全対策が必要、検討は❷駐車場待ちしない対策は❸車両出入口の安全対策❹ナイター設置、近隣への配慮は❺飲食の想定は近隣の個人商店に配慮した計画なのか。

回答 ❶車出入口を別にし事故防止に配慮❷有料駐車場の導入検討❸都条例に則り配慮❹グランドのみを照らす照明を導入予定❺地域の利便性向上、活性化に向け検討。



狛江市議会公明党

佐々木 貴史

災害時の水の確保に向けて

質問 ❶災害時の市民の水の確保に向けた市の取組状況❷給水活動の訓練の実施についての考え方を伺う。

回答 ❶２か所の応急給水拠点、応急給水栓整備、災害対策用井戸設置等❷防災訓練や都との訓練等を毎年実施。

水道道路の安全対策について

質問 こまえ苑と喜多見中学校の交差点にだけ歩行者用信号機がない。市から警視庁に設置の要請を要望する。

回答 整備状況を確認。成城警察署と警視庁本部で検討中。

市民の足となる移動手段の確保に向けて

質問 ❶こまバス減便の背景❷デマンド交通の実証運行の検証について伺う。

回答 ❶深刻な運転士不足。運転士の確保が困難なため❷既存路線バス等を活かした補完機能や乗り継ぎを検証。地域公共交通全体の最適化へつなげる。



日本共産党狛江市議団

宮坂 良子

高齢者が安心して暮らし続けられるように

質問 ❶特養ホーム※5の待機者196人。10期計画に増設の打ち出しを❷看護小規模多機能型居宅介護㋐特徴㋑誘致の進捗㋒身近で同じ職員との応対で安心。新設を要望。

回答 ❶10期計画は介護保険推進市民協議会で協議・検討❷㋐医療的ケアが必要な高齢者に多様なサービスを提供する地域密着型サービス㋑令和７・８年度に公募するも応募なし㋒10期計画期間の対応は今後検討。

誰もが利用しやすいデマンド交通に

質問 ❶南部から北部に行く時は２倍の600円、往復1,200円か❷高齢者、障がい者の割引が必要、市の見解は❸説明会の増加を❹マニュアル、マップの全戸配付を❺デマンド交通運賃300円の根拠は。

回答 ❶その通り❷需要把握のため今回は統一料金❸コールセンター設置。周知を適時実施❹ＨＰに掲載。自治会でチラシ回覧等❺路線バスより高く、タクシーより安く。



日本共産党狛江市議団

荒木 てつ

水道道路拡幅について

質問 拡幅後、自転車レーン（自転車専用通行帯）はできるのか。

回答 自転車専用通行帯の設置は未定だが、自転車通行用の路面標示は設置の予定。

こまバスの大幅減便について

質問 こまバスの大幅減便を市民の意見を聞かずに決めようとしている。これは、「人にやさしいまちづくり」という市長の政治信条に反すると思うが、如何か。

回答 全国的な運転士不足が喫緊かつ切実な課題。新たな交通サービスの導入検討としてデマンド交通の実証運行に着手。多様な交通サービスによる交通ネットワークを検討し、「人にやさしいまちづくり」を実現。



議員の活動レポート



市議会では、市政や地域が抱える課題について理 解を深め、必要な施策の実現や課題解決に向け関係機関への要望活動や勉強会などを行っていま す。 今号では、5つの活動について報告します。

三多摩上下水及び道路建設促進協議会陳情行動



総務大臣への陳情説明



東京都への陳情提出

「三多摩上下水及び道路建設促進協議会」は多摩地域の市町村議会議員で構成され、上下水道や道路の整備・充実に向け、調査研究、国・都への要望活動を行う協議会です。狛江市議会からは副会長に三角議長、第2委員会委員長にきたみ議員が選出されています。

8月19日に東京都、21日に国へ陳情を行いました。多摩地域における上下水及び道路に関する要望を取りまとめ、東京都では副知事に陳情後、都議会へ要請、国では環境省、国土交通省、財務省、総務省へ陳情を行いました。63年の協議会の歴史の中でも初めて総務大臣に直接陳情書を手渡しています。

令和８年熊本地震募金活動を行いました！



狛江駅前での募金活動を実施いたしました。

7月に発生した令和８年熊本地震の被災地への募金活動を狛江市議会として8月22、23日に実施しました。激しい降雨の時間もありましたが狛江駅の南北通路に立ち、被災地への想いを多くの方々から募金として頂戴しました。誠にありがとうございました。

頂戴した募金総額は126,306円にもなり、議員互助会からの補填額も加え総額15万円を、狛江市が災害協定を結ぶ宇土市の義援金口座に振込みました。

宇土市長からは義援金のお礼の言葉が届いていることをご報告させていただきます。被災地の1日でも早い復興を心よりご祈念申し上げます。

多摩川衛生組合視察



「多摩川衛生組合」は、狛江、稲城、府中、国立の４市が共同でごみの処理などを行う組合で、各市から出る可燃ごみ等の焼却処理をはじめ、安定したごみ処理と環境の保全に取り組んでいます。

7月3日に神奈川県厚木市の「あつあいクリーンセンター」を視察しました。昨年完成した最新施設では、自動燃焼制御システムやＡＩ技術等を取り入れた運転管理、巡回点検ロボットの活用により、省人化と効率化を実現。さらに、蒸気タービン発電や焼却炉の再資源化、粗大ごみのアップサイクルなど、循環型社会の実現に向けた先進的な取組を学びました。

治水対策強化促進は急務の課題

第64回東京河川改修促進連盟総会及び促進大会

「東京河川改修促進連盟」は、都内の河川の氾濫や浸水被害を防ぐため、河川改修の早期実現を国・都に要望することを目的として38区市町村で構成されています。

8月6日の促進大会では、東京都建設局河川部及び下水道局計画調整部から施策の進捗状況、課題等について説明を受けました。治水対策は政治の根幹。温暖化により激甚化する大規模災害、治水対策は綿密な計画のもと莫大な費用と時間を投じなければ完遂することは出来ません。重要な社会資本整備は道半ば、引き続き関係機関と連携、安全・安心な環境づくりを進めてまいります。



議員研修会を実施しました

昨年に引き続き10月6日に弁護士の帖佐直美先生をお招きして、「SNS上の人権配慮について」をテーマにご講演を頂き ました。今回は、昨年の研修内容の復習も行い、「深掘り編」ということで、「他人がSNSに投稿した内容を市議会議員がコメントを付すことなく「いいね」を押してリポストしたという行為」について考えたり、議員のSNS上の発信により、他者の名誉権、著作権等の人権を侵害しないための 政治倫理条例やガイドラインを作った自治体議会の紹介があったり、今回も大変有意義な研修になりました。



講師の帖佐直美先生



一問一答

議員活動で やりがいを感じる瞬間は何ですか？



ひらい 里美（さとみ）
無会派

党派を超えて課題や解決策を議論する委員会活動です。市職員と一緒にまちの未来を考え合える事も喜びです。



高木（たかぎ） さとこ
無会派

長い間、市と協議していた政策が市政に反映された時。多くの人との約束を守れたかなと思えてホッとします。



しの 浩司（こうじ）
無会派

地域の未来や活性化に貢献できた時…でしょうか。



吉野（よしの） 芳子（よしこ）
無会派

「身近な知り合いに議員がいると思うと、いざという時に相談できるから安心」と言ってもらえた時。



きたみ まさし
分かりやすい政治を伝える・維新の会

市民の代表であるそれぞれの議員が思想信条の違いを超えて合意に至る瞬間。これぞ民主主義のあるべき姿だ。



三宅（みやけ） まこと
分かりやすい政治を伝える・維新の会

「いい街になりましたね」と立飲み店のお客さんに声かけた時、「三宅さんのおかげ」と。ジーンときました。



三角（みすみ） たけひさ
自由民主党・明政クラブ

市民の声を反映できなかった時、どのようにしたら政策・事業に反映できるのかを考えて行動している時。



小木（おぎ） 哲朗（てつろう）
自由民主党・明政クラブ

市民の皆さんから寄せられたご相談が解決し、喜んでいただけた時です。



山田（やまだ） みちこ
自由民主党・明政クラブ

市民の声を形にし、「山田さんに相談してよかった。」と言っていただけた時に、やりがいを感じます。



太田（おおた） 久美子（くみこ）
自由民主党・明政クラブ

本議会で訴え続けた事が実現し、災害から市民の命を守る体制ができた瞬間。



荒木（あらき） てつ
日本共産党狛江市議団

私に寄せられた市民の要望や願いが、私の活動や議会での質問により、一つでも実現した時。



岡村（おかむら） しん
日本共産党狛江市議団

相談事が解決したり、自分の提案してきた事が市の施策として実り、市民の皆さんが笑顔になる瞬間です。



宮坂（みやさか） 良子（よしこ）
日本共産党狛江市議団

市民の方々から切実な要望が寄せられ、すぐには実現できなくても、長年何回も求め続けついに実現した時。



西村（にしむら） あつ子（こ）
日本共産党狛江市議団

公約や市民要望など議会で取り上げた事が実現した時や、相談事が解決し、相談者の方が安心された時です。



小野寺（おのでら） 克己（かつき）
狛江市議会公明党

市民の要望を行政につなぎ実現できた時、相談者の喜ぶ顔を見た瞬間です。



石川（いしかわ） 和広（かずひろ）
狛江市議会公明党

市民の方からいただいたご要望が実現できた時や、ご相談事の解決が図られた時などにやりがいを感じます！



山田（やまだ） 幸子（さちこ）
狛江市議会公明党

市民の声に寄り添い、悩みが解決した時や、安心した笑顔を見られた瞬間に、「良かった」と思えます。



佐々木（ささき） 貴史（たかし）
狛江市議会公明党

ご相談やご要望の案件が解決できた報告をお伝えした時に見る事ができた、ご相談者の「笑顔」



辻村（つじむら） ともこ
自由民主党・明政クラブ

今まで日本を守ってくださった市民と、これからを担う市民の大事な日本、狛江市を護る政治を前に進められた時。



谷田部（やたべ） かずゆき
自由民主党・明政クラブ

市民の代表者である市議会議員が、市民要望や政策実現のため努力し実現した瞬間の喜びが一番です。



栗山（くりやま） 欽行（よしゆき）
自由民主党・明政クラブ

目先の政策実現ではなくたとえ困難に直面しても議論を尽くし長期的視野に立った大きな政策実現が図れた時。



石井（いし） 功
自由民主党・明政クラブ

市民の方や団体から要望された事が達成できた時及び、自らが進めてきた事業が実施された時。

令和８年第４回定例会（予定）

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
11/22	23 勤労感謝の日	24	25	26 本会議 初日	27	28
29	30	12/1	2 本会議 一般質問	3 本会議 一般質問	4 本会議 一般質問	5
6	7 本会議 一般質問	8	9 総務文教 常任委員会	10 社会 常任委員会	11 建設環境 常任委員会	12
13	14	15	16	17	18 議会 運営委員会	19
20	21 本会議 最終日	22	23	24	25	26

※開会時間はいずれも午前9時の予定です。都合により、日程が変更になる可能性があります。

請願・陳情の締め切り 12月14日（月）午後5時までに議会事務局へご持参ください。

議員に聞いてみたいことはありますか？

WEBアンケートを募集しています。
誌面作りの参考にさせていただきますのでたくさんの方々からのご意見をお待ちしています！

回答期日 12月15日（火）

狛江市議会Facebookアカウント
https://www.facebook.com/KomaeCityAssembly/

編集 議会運営委員会　発行 狛江市議会
〒201-8585　狛江市和泉本町1-1-5
TEL.03(3430)1111(代表) 03(3430)1128(直通)
ホームページ　https://www.city.komae.tokyo.jp/index.cfm/49,html